

第 61 回子どもの学びを創る会 感想

日本授業 UD 学会中国支部

○今回は学級経営についてのお話を聞かせていただき、自分の多くの課題が見えてきました。学級目標など手探りでやっている部分が多かったので同期や先輩の事例を聞く中で来年度以降、また考えていきたいと思います。6月中旬となり子どもたちがだらだらとなる部分、そして自分も余裕のなくなってきた時期ですので、今回のお話で学んだことを月曜から学級に生かしていきたいと思います。本日はありがとうございました。(市内)

○私は、専科として授業や業間でしか、子どもと関わることができません。ですが、授業づくりの中だけでもできることはたくさんあると思うので今回のことを参考させていただこうと思います。

気になる子どもへの支援がどうしても必要な現在、今の自分の普通の授業を振り返るとその子への支援ばかり考えていたように思います。気になる子への支援は勿論、その周りの子も欠かさず支援が出来るように授業づくりに励んでいこうと思います。今日はありがとうございました。(市内)

○学級経営、学級会や学級目標など、日頃分かっている、やらなければならないことだけどあいまいになっていることがよく分かりました。特に学級会においては2学期からでも今日の話をもとに実践していきたいと思います。(市外)

○今日は研修会に参加したことで学級経営における学級会の大切さやクラス的环境づくりの大切さについて学ぶことができました。良い授業をするためには、学級経営が重要な土台であることが良く分かりました。クラスの学級目標作りについては、私は自分の小学校時代を振り返ると小学校3年と6年の時の目標はまだ覚えていました。目標を決める時の話合いや目標に込めた思いが強かったからだと思います。私も担任をもつことができた時には、子どもの思いを大切にしていけるような学級目標を掲げたいと思いました。今日はとても良い経験になり、たくさん吸収することができました。本当にありがとうございました。(市内)

○フリートークを知りました。勉強したいと思いました。

学級会の工夫が見られました。事前・事後の取組を大切にしてほしいと思います。子どもの振り返りと達成感を持たせたいと考えています。板書の子どもたちの意見を見てよさを知り、折合いにつなげるようにしています。本校は学校主題研が学級活動です。

学校の教育目標をどう具現化するか、示唆を頂きました。松岡先生からポイントを明確に

したアドバイスをいただき活用していきます。この会に中学校からの参加があるといいなと感じました。(県外)

○子どもたちが納得して自分の思いや考えを共有しながら決める学級目標はきっと将来の生きる力の一つとして残っていくものであると感じました。田中先生や飯田先生の実践はきっと子どもの問題解決力を育むものであると思い、大変勉強になりました。これからの実動化が楽しみです。

松岡先生のお話はいつも明日から実践しようと思う大切なキーワードをのこしてくださいます、関係づくり授業づくり環境づくりをしっかりと考えながら生かしていきます。

学校の教育目標⇨6年の学年目標になるようこの1年間6年部でしっかり考え振り返り実践していきます。(市内)

○田中先生、飯田先生の学級経営から多くのことを学ばせていただきました。刺激をいただいたことで少しやる気が出てきました。揃えることの難しさを痛感している日々です。良い機会と思い、日々学び続けたいと思います。(市外)

○学校に配付されたチラシをみて、ぜひ参加したいと思い、今日は勉強させていただきました。学力向上、学力テストの点数をあげることに躍起になっている勤務校ですが、学力向上の土台には学級経営力が必ず必要だと思えます。来てよかったと心から思っています。ぜひ、同じ思いをしている同僚に資料を見せて、次回一緒に参加できたらと思っています。ありがとうございました。(市外)

○若いお二人の先生の発表に、頼もしさとともに、まだまだ山口県の教育はいけるぞ!!と嬉しくなりました。今日、参加されている若い方もおそらく同じように頑張っているのだらうと。

すぐにでも使える手立てとその根底にある考え方が一度に学べてとても実り多い研修会だと思いました。これからも是非よろしくお願いします。(市内)

○今日の研修会に参加して、学級経営における学級目標づくりの大切さがよくわかりました。子どもの思いがしっかり入っていること、意識した生活につながる大切たのだとわかりました。自分自身が学級目標を意識した行動・指導をし、子どもたちにも意識したり振り返ったりすることができる時間をつくっていきたいと思いました。

今日のお話の中で「子どもの中で上下関係をつくらせない」ということがとても印象に残りました。今、学級の中で他人をせめるような言葉が出て悩んでいたのも、まずはそのような環境をつくらないように考えていきたいと思いました。とてもいい勉強になりました。ありがとうございました。(市内)

○今日の話聞いて、事前準備とルールの大切さを改めて考えさせていただきました。子どもたちが安心して落ち着いて取り組めるよう準備しておかなければいけないと思いました。具体的な手立てなどを知ることができ、実践していきたいと思うことがありましたので試してみたいと思いました。またルールを決めたらブレずに守らせることが大切だと学びました。子どものために時には厳しく徹底的に守らせるようにしていきたいと思います。
(市内)

○今日は貴重なお話をありがとうございました。学級経営や特別支援教育の視点からの授業・学級経営づくりについて学ぶことができました。今、学級経営の悩みが多いので、今日学んだことを生かして、また立て直していきたいです。ありがとうございました。(市内)

○田中先生のような若い先生が日々努力されてよりよい指導をめざしておられることに刺激を受けました。もう私は若くないのでしっかり技術を身に付け、キャリア相当の仕事が努力しないといけないと…反省しました。お世話になりました。(市外)

○学級経営と授業は切り離せないと感じました。特別活動の事例があり、大変参考になりました。(市外)

○クラス・マネジメントの大切さを改めて感じ、明日から力を入れていきたいと思いました。ありがとうございました。(市外)

○転勤し、新しい学校で新たにスタートした今年度ですが、学級づくりで大変悩んでおりました。今日のお話でもう一度、子どもとの関係を見直し、改められるところを改めていきたいと思います。ありがとうございました。また参加し勉強させてください。(市外)

○授業を支える学級経営について、特別支援教育の知見も含めて、たくさんの実践や知識を教えてくださいありがとうございました。自分の学級経営について振り返り、明日からの経営に活かしたいと強く思いました。支援の必要な子と一緒に学習できるよう、まずは温かい学級経営をしていきたいと思いました。ありがとうございました。(市外)

○学級目標を飾りにしないために今後、振り返る機会を定期的に設けていきたいと思いました。お二人の先生方の温かな学級経営を見習い、学級活動の時間を改善していかなければならないと思いました。

目標がなければ組織は動かないという話が印象的でした。特別支援の子ども以外の子どもに「今～の理由で、できていないから応戦してね」と伝えることを実践していきたいです。ありがとうございました。(市内)

○私も通常学級と特別支援学級を担当し、これからは個別支援だけではだめで、集団の中でいかに全員をまきこんだ指導の中で一人一人に支援をしていくのが、大切になると思います。特別支援の視点をもりこんだ授業づくりや学級経営づくりをもっと広げるべきと思いました。(市内)

○毎回、「ゲットした!!」という実感があります。今年度は初任研担当で3校4名を担当するので、継続的な支援ができないことを悩んでいます。が、本日、学級づくりで具体的にやってみよう(やってもらおうですが)と思うことが3つありました。自分が学級を再びもてたらすぐやります。年齢を重ねて、本当に大切なことを若い実践家の方々に教えていただくことを嬉しく思います。定年まで来ます。(市外)

○今日はどうもありがとうございました。まず、田中先生、飯田先生の学級経営についての事例をお聞きし、お二人の事例の中で学級活動をしっかりと計画的になさっていることにスゴイと思いました。自分は「まだまだ」と感じておりますので、今後頑張っていきたいと思います。

次に、芝田先生、松岡先生のお話を聞き、改めて学級経営の大切さを“理論的に”学び直し、思い出すことができました。(川上先生の資料にはドキッとさせられる場面もありました。)

今日の研修を終えて、自分のこれまでの実践を冷静に振り返ることができました。松岡先生の学級づくりのお話にもありましたが、子どもと協力(役割分担しながら、立場を明確にしながら)学級づくりを続けたいと思います。(市内)

○実践をもとにしたお話や理論的な話など、いろいろな角度からの話を聞くことができ、勉強になりました。具体的な話で、どのようなことに気を付ければよいのか、教師のちょっとした言動で子どもの反応が大きく変わるのだということを改めて考えることができました。ありがとうございました。(市内)

○どのような授業でも、温かな雰囲気のある学級であれば、楽しい授業になる可能性は大きいと思います。今日のお二人の実践をお聞きして強く思いました。授業UDは今後も話題になっていくことと思いますが、それを支えるのは学級経営だと思います。常に両輪で一体的に考えていくことが、求められると思います。

業務以外でこのような実践例を提供していただき大変ありがとうございました。3学期の姿も知りたくなりました。ありがとうございました。(市内)

○学級指導や学級会の時間が教師中心になりがちになりやすいですが、本事例発表のように子ども主体で個に応じた配慮を忘れず指導していくことは、子どもを活かすことになり、

所属感も高まると思います。素晴らしい実践だと思いました。日々がやるべきことが多いのですが週1時間の学級活動の充実を図りたいと思います。

よりよい人間関係が築けるように本研修会で学んだことを日々の実践に活かしていきたいと思っています。(市内)